



要配慮者への災害時の対応 地域力向上に向けて

国士舘大学 Aチーム

本日の目次

- 01 昨年度の成果及び課題
- 02 課題解決へのプロセス
- 03 今年度の活動報告
- 04 来年度に向けて

要配慮者

発災前の備え、発災時の避難行動、避難後の生活などの各段階において特に配慮を要する方。

具体的には、高齢者、障害者、乳幼児、妊産婦、外国人などの方です。

東京消防庁ホームページ 最終閲覧日2023年12月26日

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/inf/bfc/instructor/cp14/index.html>

■ 現状と課題

■ 地域の現状

お祭りは賑わってる
参加者は中年～若者



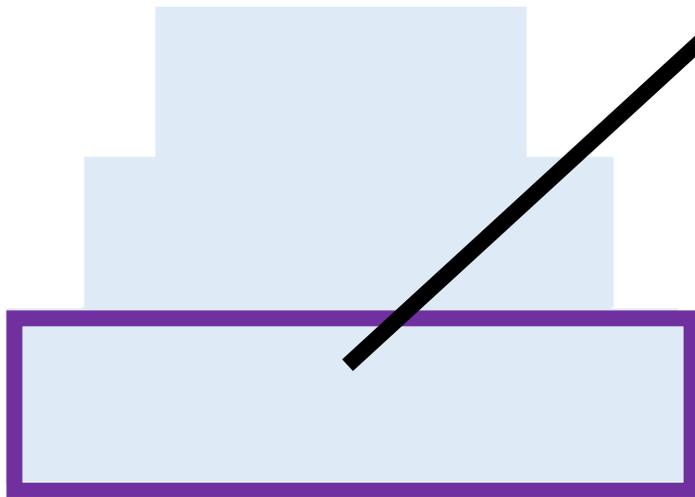
■ 防災訓練の状況

参加者のほとんどが高齢者
防災訓練は楽しくない



段階的な活動が必要

- 市民の意識
- 組織の意識



- Ⅲ 高度な防災訓練
- Ⅱ 高次の防災意識
- Ⅰ 地域力の向上

■ 今年度の活動

■ 車座集会

区長との貴重な対話



■ 三軒茶屋町会規約改正会議

メンバー拡充のため外部委員設立などの提案

■ 若林児童館へのヒアリング調査

高齢者に対する意識の現状
お祭りへの苦言



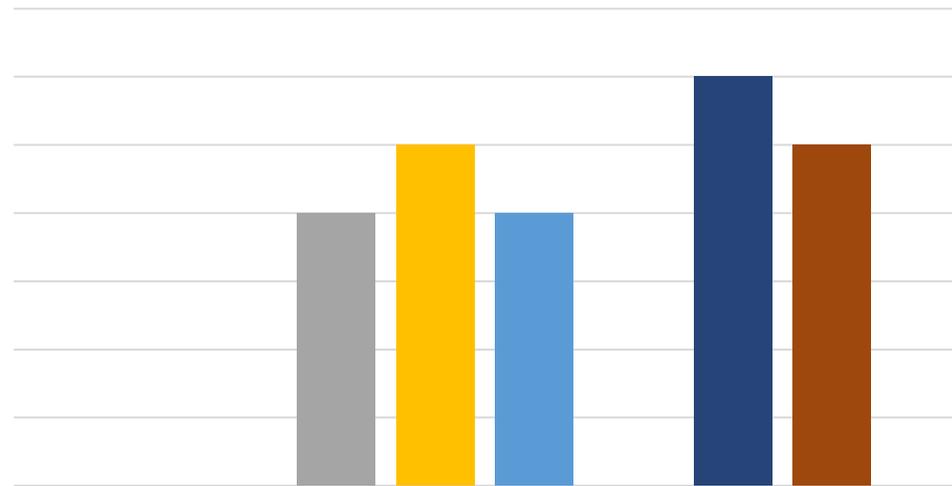
三茶マルシェに出店

結果

射的 128人

防災クイズ 77人

目算による年代別参加者



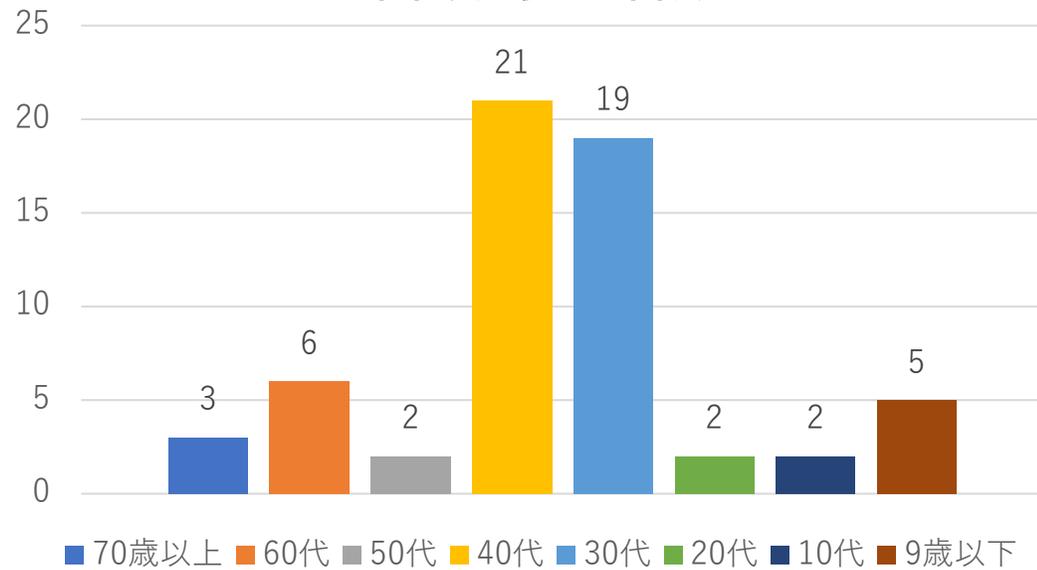
■ 70歳以上 ■ 60代 ■ 50代 ■ 40代 ■ 30代 ■ 20代 ■ 10代 ■ 9歳以下



世田谷防災イベントにNPOブースで参加

防災クイズ実施 参加者 60人

年代別参加者数



来年度に向けて

■ 来年度の活動案

祭りの有無で発災時の復旧
復興が自力で進むかが決まる

■ 盆踊り

踊れる方が皆を先導

■ 防災訓練の主催

今年の経験を活かした幅広い年齢層が参加

